啄木と与謝野寛·晶子



盛岡中学校の文学仲間・白羊会 (明治35年) 前列右より2人目が啄木

明治35年11月9日、盛岡中学校を中退した啄木は、東京新 詩社にて初めて与謝野寛(鉄幹)と出会います。そして翌日 には晶子とも初めて対面を果たします。

近代短歌を確立した与謝野寛・晶子夫妻。二人は啄木が盛 岡中学時代に影響を受けた雑誌『明星』の主幹と代表歌人で あり、啄木を物心両面から援助した人物でもありました。今 回の企画展では、与謝野寛・晶子を取り上げ、その人物像や 活躍、啄木との関わりについて紹介します。



文芸雑誌 [明星]第3巻第5号・復刻版 (明治35年10月1日刊行)



|明星||に啄木の短歌が「白蘋」の筆名で初めて載る

石

ń 職(東京)



「啄木の思ひ出」与謝野晶子(昭和10年頃)複製(盛岡てがみ館蔵)

●ギャラリートーク(館長または学芸員による展示解説)

9月26日(火)、10月29日(日)、 11月26日(日)、12月24日(日) 各日とも14:00~14:30

石川啄木記念館 展示室 ※要入館料

●企画展関連館長講演会

「啄木と与謝野寛・晶子~『明星』からの出発~」

師 森 義真 (石川啄木記念館館長)

日 平成29年10月1日(日) 13:30~15:30

会 場 渋民公民館2階大会議室

参加費 無料

50人



与謝野寛・晶子夫妻歌碑(石川啄木記念館・旧館前)

古びたる国禁の書にはさまれて日附のあらぬ啄木の文 寛 いつしかと心の上にあとかたもあらずなるべき人と思はず

←至渋民駅

↑至渋民駅

(公財) 盛岡市文化振興事業団からのお知らせ

盛岡でがみ館

第54回企画展「年賀状の歴史| 平成29年10月17日(火)~平成30年2月12日(月·祝)

盛岡市先人記念館

第58回企画展「もりおかの女学校| 平成29年9月30日(十)~12月3日(日) 盛岡の古町名展番外編「盛岡駅かいわい」 平成29年12月9日(土)~平成30年2月18日(日)

原敬記念館

第58回企画展「近代南部家と原敬」 平成29年10月21日(土)~平成30年1月14日(日)

交通のご案内

■マイカーで

〔東北自動車道〕 ・滝沢インターチェンジから ···· 10分 ・西根インターチェンジから ···· 15分 県道301号沿い

■電車で [IGRいわて銀河鉄道] (TEL 019-626-9151) 盛岡駅~渋民駅 ……20分 (渋民駅下車) 徒歩 ……… レンタサイクル ………10分 タクシー …… 5分

■路線バスで

〔岩手県北バス〕(TEL 019-641-1212) 盛岡~沼宮内営業所行で……40分 (啄木記念館前停留所下車) [JRバス] (TEL 019-624-4474) 盛岡~久慈線で ……30分

(啄木記念館前停留所下車)

(公財) 盛岡市文化振興事業団

鶴飼標

玉山総合● 事務所

至好摩駅-

●渋民公園歌碑

〒028-4132 岩手県盛岡市渋民字渋民9 電話 019-683-2315